

ディケンズ・フェロウシップ日本支部ニューズレター

2019年10月18日

本年度の春季大会は、6月8日に長野清泉女学院短期大学で開催されました。参加者は30余名。ミニレクチャーに加え、久しぶりに海外からの著名なヴィクトリア朝文学文化研究者2名をお迎えしての講演会と豊かな内容でした。懇親会は長野駅近くのレストランで、皆様ゆっくと会話を楽しまれました。素晴らしい会場を提供してくださった村田信行先生をはじめ、清泉女学院大学の先生方や学生さんに感謝いたします。

秋季総会は10月5日に立命館大学大阪いばらきキャンパスで開催されました。参加者は35名程度でしたが、研究発表に加えて、ポーの専門家をお招きしてのシンポと充実した内容の会となり、研究会終了後の懇親会も着席のゆったりとした雰囲気で行われました。立派な会場を提供してくださった金山亮太先生をはじめとして、立命館大学の先生や学生さんに感謝いたします。司会や発表をしてくださった先生方、ご多忙の中参加してくださった皆様、ありがとうございました。

なお、当日支部長が家族の術後の経過が悪く、欠席ということになりました。お詫び申し上げます。急遽総会の進行を引き受けてくださった副支部長の松本靖彦先生をはじめとして、理事の皆様、ご出席くださった先生方のご尽力によって、滞りなく秋季総会が終了し、充実した会となったと報告をいただき、有り難く思っております。ご出席いただけなかった会員の皆様は先日松岡先生からご連絡があったヴァーチャル会議をご覧ください。

秋季総会における審議報告と報告事項を以下に記します。ご覧ください

総会審議報告

1) 19世紀イギリス文学合同研究会（仮称）への参加について

すでに秋季総会案内においてお知らせしました「19世紀イギリス文学合同研究会（仮称）」の立ち上げに関して、以下の3点を審議の結果、いずれも承認されました。

A)19世紀イギリス文学合同研究会（仮称）への参加

B) 合同研究会準備大会（2020年3月下旬開催予定、当番学会としてディケンズ・フェロウシップが引き受ける予定。開催校は現支部長勤務先の神戸市外国語大学の予定）への参加

C) 合同研究会が開催可能となった場合に、現在年2回開催しているフェロウシップの大会は、年一回とする。

A)B)の2点について、現在参加を検討中の日本オースティン協会、日本ギャスケル協会、日本ジョージ・エリオット協会、日本ハーディ協会、日本ワイルド協会の会長の皆様に速やかにお知らせし、他学会での検討結果をまって、準備大会の開催や合同研究会の実務の詳細について、詰めていく所存です。この案が他学会でも賛同を得て、19世紀イギリス文学研究のさらなる活性化に貢献できることを、祈っております。進捗状況については随時ご報告しますので、この会が成立しました暁には、会員の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

す。

2) 会計報告

財務担当理事の田村真奈美先生より会計報告があり、監査の梅宮創造先生から監査結果報告があり、承認されました。

報告事項

1) 外部講師謝礼について

従来は大会時の研究会に外部講師を招聘する場合、謝礼金を支払っていませんでしたが、理事会で審議の結果、この秋から一定のルールのもと支払うこととしました。

2) 大会学生アルバイトについて

近年大会の開催校をひきうけていただく会員の方で、会場の提供は可能でもアルバイト学生の確保が難しい場合も出てきています。そうした現状に鑑み、以後、アルバイト学生の確保に関して、開催校での確保が困難な場合に、理事会、あるいはフェロウシップ会員全員でサポートする体制作りを理事会で行いました。

3) ビデオ担当、プログラム担当補佐の増員、変更について

春季大会でもお知らせしたが、フェロウシップのHPは長年担当を引き受けてくださっている松岡先生を筆頭に補佐をお引き受けいただいている会員の皆様の尽力で充実したものになっています。しかし、ビデオや写真担当者は補佐も含めて負担が多いので、補佐を増員することとしました。

ビデオ、写真担当の補佐として、現在の渡部智也先生に加え、西垣佐理先生、橋野朋子先生に加わっていただき、松岡先生ともご相談の上、HP へのアップを行なっていただきます。それに付随して、プログラム作成担当を西垣佐理先生から木島菜菜子先生に交代していただくこととしました。

4) 来年度春季大会

来年度の春季大会は、猪熊恵子先生のお世話で、2020年6月20日（土）に御茶ノ水の東京医科歯科大学で開催されます。久しぶりに東京での開催が叶い、嬉しく思っております。2020年はディケンズの没後150年にあたりますので、春秋の大会はいずれも記念大会として、普段にも増して充実した会としたいと考えております。春季大会の講演者は、元支部長原英一先生にお願いしております。なお、春季大会の研究発表の申し込み締め切りは11月末日です。皆様是非ご応募の上、ご参加ください。

5) その他

日本支部の元副支部長でいらっしゃった松村昌家先生が本年9月9日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

ではまた来年6月に東京でお目にかかれますことを楽しみにしております。

ディケンズ・フェロウシップ日本支部長 新野緑